

津別町オフセット・クレジット(J-VER)

～『愛林の町』津別町のJ-VERで環境貢献～

計画に基づき、適正に手入れされた森林が吸収する二酸化炭素は、オフセット・クレジットとして、国の認証を受けることができます。

津別町では、認証を受けたオフセット・クレジットの販売を通して、道内外の企業や団体等の皆様と協同した森林づくりに取り組み、豊かな森林の育成に励みます。



【お問い合わせ先】

津別町役場 産業振興課 再エネ推進係

住所 網走郡津別町幸町41番地

TEL 0152-77-8387(係直通)

FAX 0152-76-1217



津別町イメージ
キャラクター
『まる太くん』

【オフセット・クレジット（J-VER）とは】

国内の温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより削減・吸収された温室効果ガスを、環境省による「認証基準に関する検討会」で認証し、クレジットとして発行される制度。

※オフセット・クレジット（J-VER）制度の詳細内容については、

<http://www.j-ver.go.jp/> をご覧ください。

※平成25年度から、J-VER制度と国内クレジット制度が統合され、J-クレジット制度が創設されました。J-クレジット制度の詳細内容については、

<http://japancredit.go.jp/index.html> をご覧ください。

【津別町のオフセット・クレジット（J-VER）の取組】

津別町では、平成22年に「北海道津別町による町有林内における間伐推進を図りながらのCO2吸収促進事業」として、温室効果ガス吸収プロジェクトの登録を受けました。

本プロジェクトの対象となる森林は、本町が所有する森林のうち、約64%を占める人工林が主体となります。

J-VER制度により得られた資金は、町有林の手入れ等に必要な経費として活用し、健全な森林の育成に取り組みます。

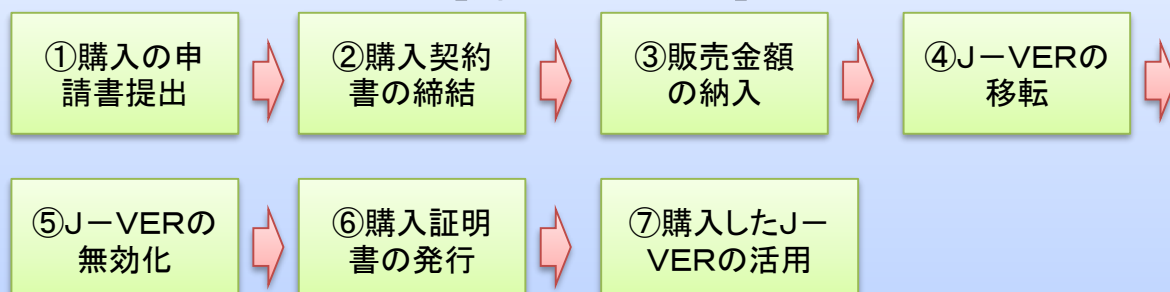
【J-VERの活用】

環境活動に取り組む企業や団体等が、製品の製造やイベントなどで排出した温室効果ガスについて、オフセット・クレジットを購入することで埋め合わせすることができるとともに、地域の森林づくりを直接支援することができます。

メリット

- ・ 環境対策に積極的に取り組んでいることのアピール
- ・ 環境への貢献をPRし、企業や団体、また、製品の差別化などに活用 など

【購入方法の流れ】



※津別町ではJ-VER購入者に、感謝状の贈呈や森林づくり体験（植樹や枝打ち等）の活動支援を実施しています。

※①から⑥までの手続きについては、原則、町と協定を結んでいるプロバイダーが実施します（プロバイダーは町より紹介します）。



つべつ 北海道津別町

津別町は、人口約4,420人、町の面積716.80km²のうち約86%は森林であり、農業・林業を基幹産業とする町です。



津別町

津別町ではこんな体験ができます！



植樹体験(町民植樹祭風景)



植枝打ち体験



植樹会場予定地
(上里地区)

体験してみませんか？



木工体験



まる太くん



森林セラピー

津別町の観光スポット

津別峠の雲海



峠展望施設



双葉のみずなら
(推定樹齢1,300年)



津別峠



ようこそ津別町へ！

くりん草



ようこそ津別町へ！

チミケップ湖

エコな取組みを見学しませんか！



木質バイオマスエネルギーセンター施設
(丸玉産業株式会社・津別単板協同組合)



有機農業・有機酪農



合板製造から出る木屑を燃料に発電・発熱
自社のエネルギーのほぼ全量をまかなう施設



日本初
「オーガニック
牛乳」と
「有機ビーフ
カレー」



木質ペレット製造施設



堆肥製造施設
(牛糞・生ごみ・下水道汚泥)

情報発信基地



製造施設内



庁舎暖房用
ペレットボイラー施設

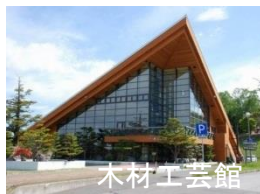


公民館・温水プール
ペレットボイラー施設



さんさん館

その他の施設・宿泊施設



木材工芸館



森林学習展示館



合宿誘致

ふれあい公園



道の駅あおい



名物
「くまやき」



山の中の一軒宿



天然温泉
ランプの宿 森つべつ



体験交流施設 みいーとインつべつ



チミケップホテル

【お問い合わせ先】

津別町役場 産業振興課 再エネ推進係
〒092-0292 北海道網走郡津別町幸町41番地
TEL: 0152-77-8387(係直通) FAX: 0152-76-1217
<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>

津別町イメージ
キャラクター
『まる太くん』

